

平成二十四年 造幣局桜の通り抜け

俳句入選句

辻田 克巳 選

特
選

(三句)

花便り届くさくらの切手貼り

大阪府東大阪市

小西 恵美子

【評】

桜絵模様の切手を貼った花便り。当地も咲き始めましたの音信にぴったり心の遣い。いかにもピンク色が彷彿として快い。

1

見えぬ目の花に触れる笑顔かな

大阪府大阪市

高木 節子

【評】

目の不自由な人が付添の誰かに咲いた桜の花を触らせて貰っているのだ。ほらね、と。座五まさがいい。方しく百万弗まひゃくまんの笑み。

花人となり恋人となりにけり

大阪府大阪市

鈴木 幸一

【評】

花見をするうちに親しくなつてと取れない

こともないが却つて不自然。やはり花に託^{かこつ}

けた親しい男女同士のおデート。

入
選

(五句)

幸福度百パーセントの桜かな

大阪府大阪市

溝口 文子

かんざしにしたき小手毬てふ桜

大阪府大阪市

川崎 郁子

花人に造幣局は門を開け

大阪府堺市

内田 陽子

投句紙の桜色なる通り抜け

奈良県橿原市

中坪 一子

満開の枝のかさなるさくらかな

茨城県潮来市

人見 功

佳作

(二五句)

咲き満ちて桜の幹の黒さかな

大阪府大阪市

永島 文夫

花の匂や風にくるくる回りけり

大阪府大阪市

藤原 久呂久

川上は蕪村の生地夕ざくら

大阪府寝屋川市

冬 歩

この年になって桜に感動す

大阪府大阪市

矢口 敏則

花吹雪あびて人待つ小半刻

大阪府大阪市

鎌田 孝子

鯛焼の湯気に散り込む櫻かな

大阪府大阪市

大鹿 和子

花吹雪風の形になりにつけり

大阪府大阪市

松室 和子

花筏乗ってみたいとつぶやく子

大阪府大阪市

上松 直子

よく笑ふ人と桜の通り抜け

兵庫県西宮市

城尾 たか子

我もまた花人となる通り抜け

兵庫県神戸市

池田 雅一

通り抜け今年の花に会いに行く

兵庫県三田市

石塚 春美

花愛でる浪花人とは雅びなる

大阪府八尾市

中村 静琴

雑踏にさくら最も静かなり

兵庫県西宮市

松林 和生

潦ふちどる花片色あせず

大阪府大阪市

豊島 一彦

金星のまたたく夜の桜かな

大阪府大阪市

東條 純三

花日和清掃船の音高し

大阪府大阪市

堀脇 正一

渴筆のそのまま枝垂桜かな

大阪府大阪市

小林 虚人

老ふたりあと幾度の花見かな

大阪府柏原市

山西 健司

おとうさん天から桜みてますか

兵庫県伊丹市

松尾 悦子

夜桜に小さきランチで来たりけり

大阪府高槻市

日下 總一

花冷えの百円白銅硬貨かな

大阪府大阪市

岡本 輝久

満開の花の隙間の天守閣

京都府京都市

懸林 喜代次

花の雨透明傘にひかり降る

大阪府大阪市

村田 くに子

花筏船頭もいず櫂もなく

大阪府大阪市

吉川 こしず

み吉野はいかにと想う通り抜け

兵庫県神戸市

出店 智恵呼

選者吟

辻田 克巳

クレーンの斜辺底辺花曇

一片の落花もあらず にわたずみ 潦

花鳥の何とは知れずよく動く

絵の如し落花啄つばむ鳩つば二つ

一瞬の閃光桜撮るカメラ